

## 入退場について

- 入退場は 2階西側出入口からお願いします。(1階入口は施錠しています。) 9月24日(日)7:30より開門します。必要以上に早く来館しないようにしてください。
- 2階エントランスにて受付を行ってください。選手、コーチ・引率(1団体3名まで)にADカードをお渡しします。
- 閉門時間は、19:00を予定しています。競技終了後は速やかにお帰りください。

## 訂正・棄権票の提出

- プログラムの記載事項を確認し、訂正がある場合は『訂正票』に、棄権の場合は『棄権票』に必要事項を記入しご提出下さい。但し、種目の変更はできません。
- 訂正票、棄権票はプログラムの末項にあります。競技開始予定1時間前までにリゾリューションデスクに提出して下さい。
- 賞状等のデータはPC処理しますので、誤記などの訂正手続きを忘れずに行ってください。

## リレーオーダー用紙の提出

- リレー種目に出場する選手は、プログラム末項にある「リレーオーダー用紙」を所定時間までにリゾリューションデスクに提出して下さい。オーダー用紙の提出が無い場合は、レースに出場できませんのでご注意ください。
- 「リレーオーダー用紙」の提出締め切り時間は下記のとおりです。  
◆メドレーリレー 9:40まで ◆フリーリレー 14:20まで
- リレーオーダーに記載できるのは、出場選手NOがある個人種目参加選手に限りです。
- 「リレーオーダー用紙」提出後の変更はできません。

## 競技環境・競技種目

- 室温 25℃ 水温 28℃ 水深 2.0m

競泳競技	①小学生 ②中学生 ③高校生 ④一般A・B
フィンスイミング競技	①アブニア ②ビーフィン ③サーフィス

## 競技方法・計時方法

- (公財)日本水泳連盟競技規則に準じて、10レーン設定のタイムレース決勝とします。
- 全自動装置・リレー引継ぎ判定装置により計時します。
- 膝下まで覆う水着や、重ね着などレース結果に影響が想定されるような水着の着用は禁止します。
- 競技参加時のテーピングは禁止とします。
- スタートは、セイコースターティングブロック(バックプレート付き)及びバックストロークレッジを使用します。  
※水中スタートは可です。バックストロークレッジを使用しない場合は、競技役員へ申し出ください。
- ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチして下さい。

## 練習用プール

- メインプール【7:30~9:00】 ※ダッシュレーン ⑨、⑩レーン  
サブプール【7:30~競技終了30分後まで】 ※ダッシュレーン A面⑨、⑩レーン
- フィンスイミング競技は、サブプールA面B面【13:00~17:00】①、②レーンを専用設定とします。
- 安全上、パドル(硬い素材)、チューブ類等の用具は使用できません。プールサイド等に傷がつく恐れのある用具(メディシンボール等)も使用不可となります。また、施設に用具を固定することはお控えください。
- フィン、シュノーケルは、フィン専用レーンでのみ使用可です。

## 選手招集

- 大会関係室3にて行います(別紙「会場案内」参照)。
- 招集所への持ち込みは必要最小限の物とし、管理責任は各自といたします。
- 招集前にプログラム等で自身が出場する組とレーンを確認し、時間に遅れることのないようご注意ください。

## プール・更衣室・招集所への移動について

- 観覧席から各所への移動は、エントランス中央の階段を利用し降りてください。更衣室(着替えのみ)はメインアリーナ更衣室のみとなります。
- 裸足での移動は危険ですのでご注意ください。※靴袋等は各自ご用意ください。
- プールサイドからの移動の際は、体をよく拭いてから移動してください。
- プール・更衣室へ入る際はADカードの提示による本人確認を必須とします。

## 競技結果等について

- 会場内に競技結果の掲示は行いません。各競技終了後、(有)東洋電子システムホームページにて競技結果を公表します。下記 URL からご確認ください。<https://www.tdsystem.co.jp/>  
また、大会終了後、水泳場ホームページに成績結果一覧を公表します。
- 主管する東京都水泳協会による YouTube「かわずちゃんねる」で全競技録画配信(予定)します。

## 表彰及び賞状

1. 表彰式は、レース後にプールサイドにて行います。1位から3位までを対象とし、各種目の優勝者には優勝杯をお渡しします。
2. 1位から6位までの入賞者には賞状をお渡しいたします。リゾリューションデスクへ受け取りに来て下さい。
3. 小学生の表彰は小1～小4 区分・小5～小6 区分で行います。
4. 一般A BはA・B区分で順位を決定します。
5. 訂正手続きをしていない賞状の再発行は致しません。
6. 1週間を経過し受け取りのない賞状は、破棄処分とさせていただきますのでご了承ください。

## 大会プログラム及び記録証

1. 大会プログラムは、団体毎に一部お渡しします。(大会当日、販売も行います。)
2. 記録証は、大会当日に総合案内にて配布します。

## 会場諸注意

1. ロッカーは使用禁止です。更衣室は着替えのみ利用できます。荷物は各個人または各団体にて責任管理して下さい。貴重品・荷物の盗難等にはくれぐれもご注意下さい。  
万一盗難が発生した場合、水泳場は一切責任を負いかねますので予めご了承ください。  
※個人参加の方はお申し出頂ければ、ロッカーキーをお渡し致します。総合案内へお申し付け下さい。
2. 更衣室での携帯電話(カメラ)による撮影、その他の撮影行為は禁止です。
3. プールサイド及び更衣室では、素足にてお願いします。(サンダル等もご使用できません。)
4. プールサイド及び更衣室への飲食物の持込みは禁止です。飲食は観覧席にてお願いします。
5. 観覧席のご利用は、個人及び各団体で譲り合ってください。
6. 応援幕を掲出する場合は、観覧席の手すりにひも等で設置してください。テーブル類の使用はできません。
7. 場内にゴミ箱の設置はございませんので、ゴミは必ず各自でお持ち帰りください。
8. 路上駐車により近隣住民にご迷惑をかけた問題となっています。路上駐車は絶対にしないようにご留意下さい。公共交通機関のご利用をお願い致します。
9. 水泳場内の器物破損等があった場合、実費負担とします。
10. 忘れ物は大会当日、総合案内にて保管しておりますので、問合わせの際は直接お越し下さい。  
尚、2週間を経過した忘れ物は、破棄処分とさせていただきますのでご了承ください。
11. 館内及び敷地内は全面禁煙です。
12. 館内では、ADカードを必ず着用してください。(常に見える状態になっていること)  
最終退場(館内に再入場しない)の際に、ADカードを退場口にて返却してから退場してください。

## 撮影許可について

1. 撮影対象は、本人及び関係者(各団体引率者・出場保護者)のみとし、関係者以外の撮影は禁止とさせていただきます。職員が巡回していますので、不審者を見かけた場合は、職員にお知らせ下さい。

## フィンスイミング競技の注意

1. フィンスイミング競技は日本水中スポーツ連盟の競技規則に則り行います。  
サーフィス・ビーフィン競技は潜水 15mライン手前までにシュノーケルもしくは頭部が水面に出なければなりません。  
ビーフィン競技でのドルフィンキックは15mラインまでになります。
2. 招集所にて水着及び器具の簡易監査を行います。規定外の水着、器具を使用の場合、日本水中スポーツ連盟の記録公認は致しません。
3. 日本記録の公認については連盟登録者のみとなります。日本記録の公認を希望する場合は招集時に申し出てください。  
大会終了後に連盟選手登録をしての記録公認は行いません。
4. 当日の競技進行により、開始時間が早まる場合もありますので余裕を持って来場下さい。
5. ゴールタッチ側に赤台がありますのでゴールタッチの際はご注意ください。
6. フィン着用時の石鹸使用は禁止です。

参考：日本水中スポーツ連盟ホームページ フィンスイミング <https://jusf.gr.jp/fin/>

## その他

1. 当日無料シャトルバスの運行はございません。公共交通機関等のご利用をお願いいたします。
2. 大会参加につきましては、自己責任で体調管理に留意の上お願い致します。
3. 館内にはレストランなどの飲食施設はございません。当日はケータリングカーが出店予定となっております。

上記ルールをご理解頂き皆様のご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。